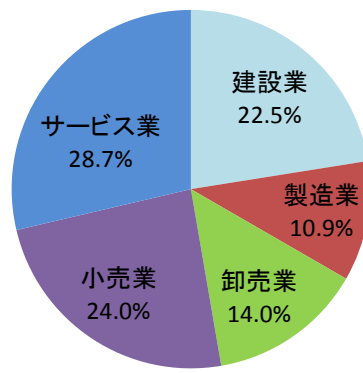


弘前地域企業短期景況観測調査（4月～6月期分）結果報告

1. 調査概要

- 1) 調査対象企業：議員、部会役員、小規模企業振興委員、石油卸売業者 旅館・ホテル組合役員の各企業
- 2 調査対象期間：平成23年4月～6月期
- 3 調査時期、方法：調査票発送（FAX）平成23年7月1日
：調査票回収締め切り（FAX）平成23年7月15日
- 4 回答率：60.5%（回答企業数136企業／調査企業数225企業）
- 5 回答企業の業種：（右の円グラフをご参照ください。）



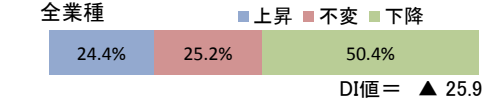
注) 5)「在庫」については、本来であれば「不足」との回答は良好な傾向を示しますが、今回の「在庫不足」の要因は物流の停滞に起因するものであるため、点線で示した方をご参照ください。

2. 景況動向について

※表中DI (Diffusion Index)値とは、（増加・好転など「良い」の回答割合）－（減少・悪化など「悪い」の回答割合）で計算される景況判断指数です。

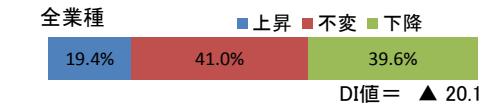
1)「売上」について

・4月～6月の「売上」は、去年同期と比較して

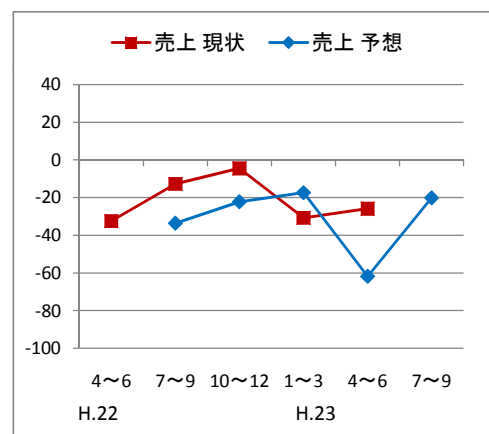


(業種別)	上昇	不変	下降	DI値
建設業	26.7%	23.3%	50.0%	▲23.3
製造業	21.4%	28.6%	50.0%	▲28.6
卸売業	27.8%	27.8%	44.4%	▲16.7
小売業	29.0%	22.6%	48.4%	▲19.4
サービス業	19.0%	26.2%	54.8%	▲35.7

・7月～9月の「売上予想」は、去年同期と比較して

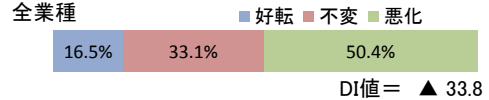


(業種別)	上昇	不変	下降	DI値
建設業	17.2%	27.6%	55.2%	▲37.9
製造業	14.3%	50.0%	35.7%	▲21.4
卸売業	11.1%	38.9%	50.0%	▲38.9
小売業	19.4%	54.8%	25.8%	▲6.5
サービス業	26.2%	38.1%	35.7%	▲9.5



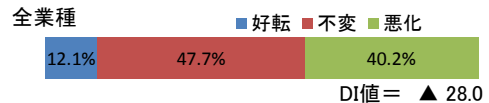
2)「採算」について

・4月～6月の「採算」は、去年同期と比較して

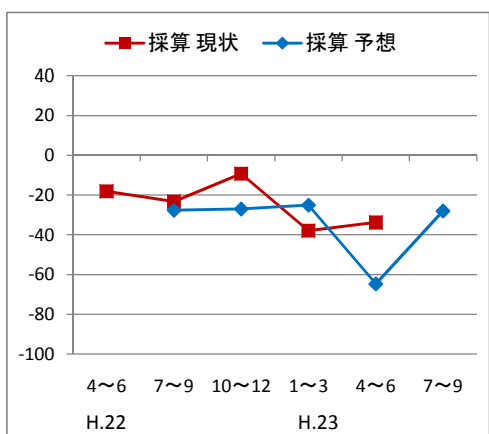


(業種別)	好転	不変	悪化	DI値
建設業	10.7%	28.6%	60.7%	▲50.0
製造業	14.3%	35.7%	50.0%	▲35.7
卸売業	16.7%	44.4%	38.9%	▲22.2
小売業	22.6%	29.0%	48.4%	▲25.8
サービス業	16.7%	33.3%	50.0%	▲33.3

・7月～9月の「採算予想」は、去年同期と比較して

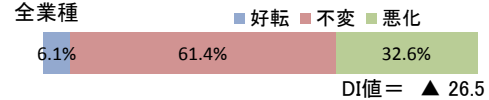


(業種別)	好転	不変	悪化	DI値
建設業	7.4%	22.2%	70.4%	▲63.0
製造業	0.0%	64.3%	35.7%	▲35.7
卸売業	5.6%	55.6%	38.9%	▲33.3
小売業	12.9%	61.3%	25.8%	▲12.9
サービス業	21.4%	45.2%	33.3%	▲11.9



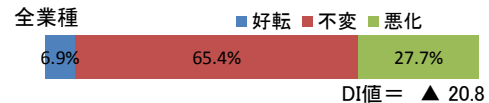
3)「資金繰り」について

・4月～6月の「資金繰り」は、去年同期と比較して

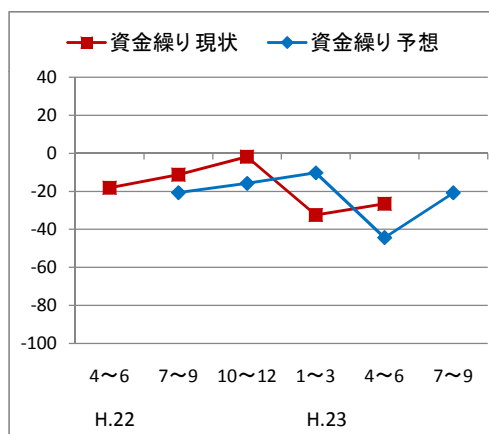


(業種別)	好転	不変	悪化	DI値
建設業	14.3%	57.1%	28.6%	▲14.3
製造業	0.0%	71.4%	28.6%	▲28.6
卸売業	5.6%	77.8%	16.7%	▲11.1
小売業	0.0%	61.3%	38.7%	▲38.7
サービス業	7.3%	53.7%	39.0%	▲31.7

・7月～9月の「資金繰り予想」は、去年同期と比較して

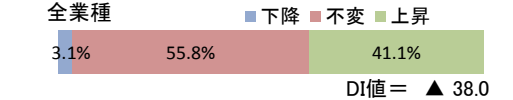


(業種別)	好転	不変	悪化	DI値
建設業	14.8%	40.7%	44.4%	▲29.6
製造業	0.0%	78.6%	21.4%	▲21.4
卸売業	0.0%	83.3%	16.7%	▲16.7
小売業	3.3%	73.3%	23.3%	▲20.0
サービス業	9.8%	63.4%	26.8%	▲17.1



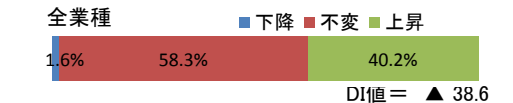
4)「仕入単価」について

・4月～6月の「仕入単価」は、去年同期と比較して

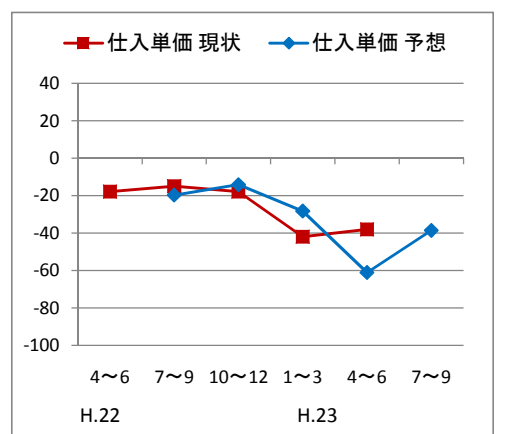


(業種別)	下降	不変	上昇	DI値
建設業	0.0%	35.7%	64.3%	▲64.3
製造業	7.7%	53.8%	38.5%	▲30.8
卸売業	5.6%	50.0%	44.4%	▲38.9
小売業	0.0%	77.4%	22.6%	▲22.6
サービス業	5.1%	56.4%	38.5%	▲33.3

・7月～9月の「仕入単価予想」は、去年同期と比較して

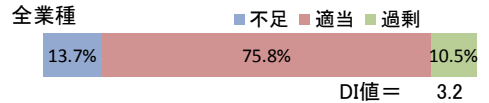


(業種別)	下降	不変	上昇	DI値
建設業	0.0%	44.4%	55.6%	▲55.6
製造業	7.7%	38.5%	53.8%	▲46.2
卸売業	0.0%	55.6%	44.4%	▲44.4
小売業	0.0%	70.0%	30.0%	▲30.0
サービス業	2.6%	66.7%	30.8%	▲28.2



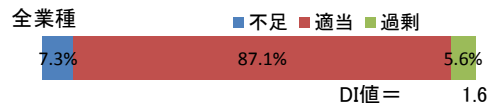
5)「在庫」について

・4月～6月の「在庫」は、去年同期と比較して

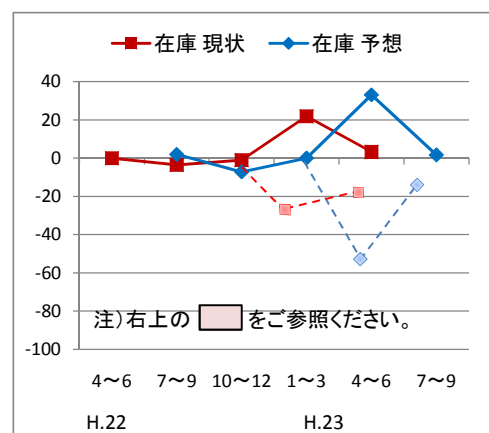


(業種別)	不足	適当	過剰	DI値
建設業	11.5%	80.8%	7.7%	3.8
製造業	7.7%	84.6%	7.7%	0.0
卸売業	22.2%	50.0%	27.8%	▲5.6
小売業	16.1%	74.2%	9.7%	6.5
サービス業	11.1%	83.3%	5.6%	5.6

・7月～9月の「在庫予想」は、去年同期と比較して

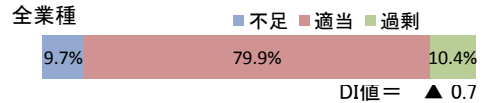


(業種別)	不足	適当	過剰	DI値
建設業	4.0%	96.0%	0.0%	4.0
製造業	7.7%	92.3%	0.0%	7.7
卸売業	16.7%	72.2%	11.1%	5.6
小売業	3.3%	93.3%	3.3%	0.0
サービス業	7.9%	81.6%	10.5%	▲2.6



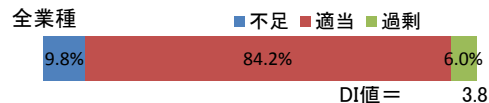
6)「従業員」について

・4月～6月の「従業員」は、去年同期と比較して

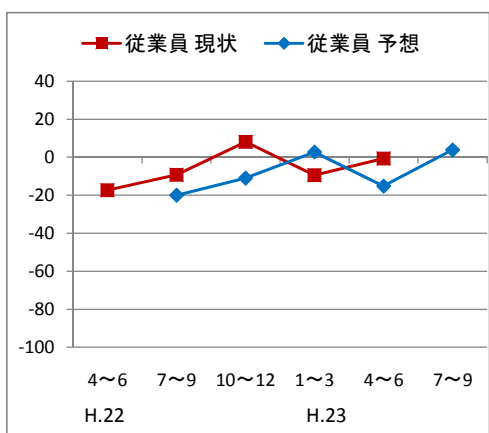


(業種別)	不足	適当	過剰	DI値
建設業	10.3%	72.4%	17.2%	▲6.9
製造業	7.1%	78.6%	14.3%	▲7.1
卸売業	0.0%	88.9%	11.1%	▲11.1
小売業	12.9%	80.6%	6.5%	6.5
サービス業	11.9%	81.0%	7.1%	4.8

・7月～9月の「従業員予想」は、去年同期と比較して

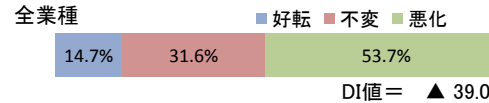


(業種別)	不足	適当	過剰	DI値
建設業	7.1%	85.7%	7.1%	0.0
製造業	7.1%	85.7%	7.1%	0.0
卸売業	0.0%	88.9%	11.1%	▲11.1
小売業	12.9%	80.6%	6.5%	6.5
サービス業	14.3%	83.3%	2.4%	11.9



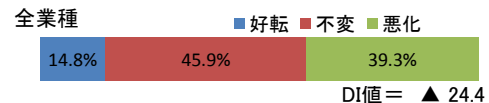
7)「自社景況」について

・4月～6月の「自社景況」は、去年同期と比較して

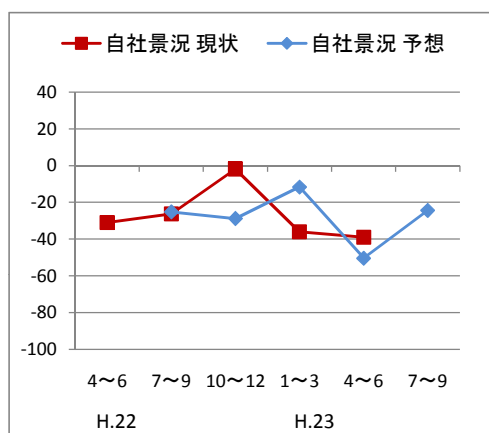


(業種別)	好転	不変	悪化	DI値
建設業	10.0%	33.3%	56.7%	▲46.7
製造業	7.1%	42.9%	50.0%	▲42.9
卸売業	22.2%	27.8%	50.0%	▲27.8
小売業	12.9%	29.0%	58.1%	▲45.2
サービス業	18.6%	30.2%	51.2%	▲32.6

・7月～9月の「自社景況予想」は、去年同期と比較して



(業種別)	好転	不変	悪化	DI値
建設業	13.8%	37.9%	48.3%	▲34.5
製造業	0.0%	64.3%	35.7%	▲35.7
卸売業	5.6%	50.0%	44.4%	▲38.9
小売業	12.9%	51.6%	35.5%	▲22.6
サービス業	25.6%	39.5%	34.9%	▲9.3



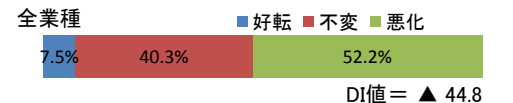
8)「業界景況」について

・4月～6月の「業界景況」は、去年同期と比較して

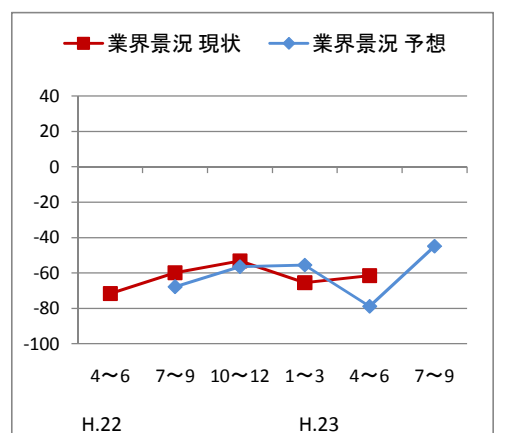


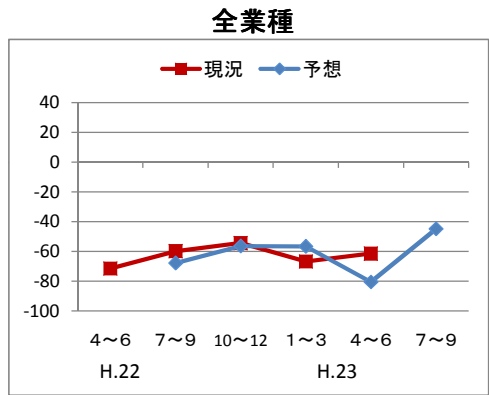
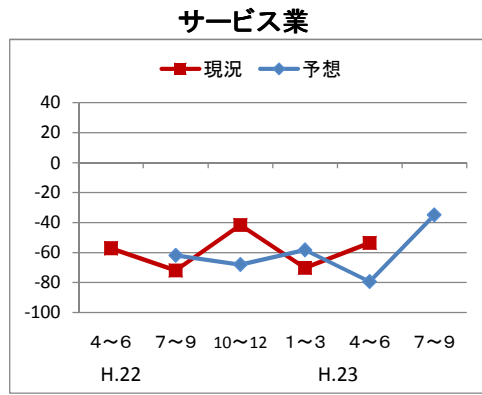
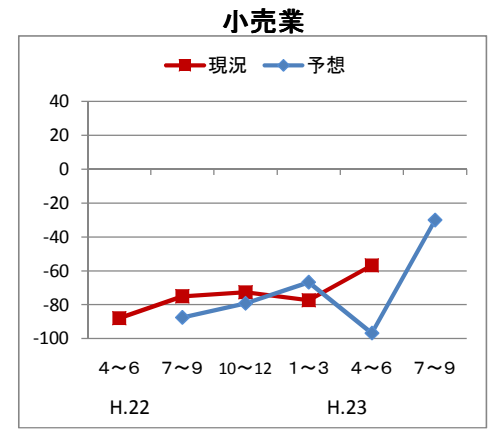
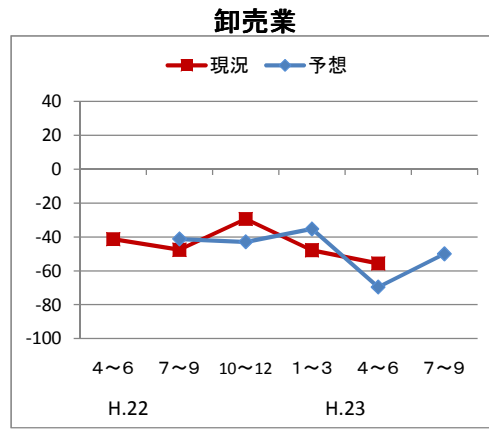
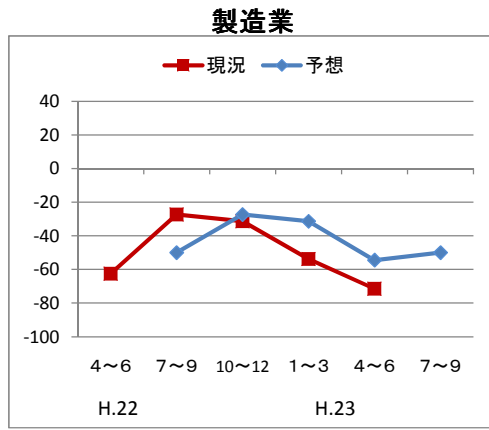
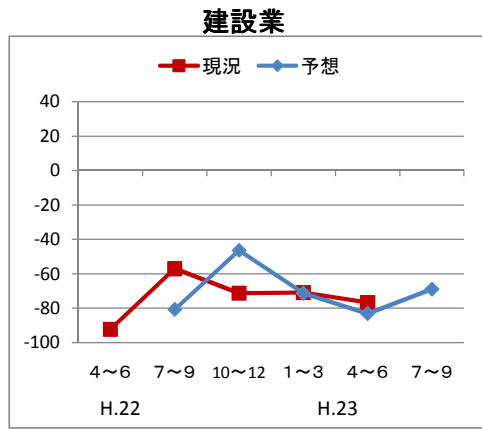
(業種別)	好転	不変	悪化	DI値
建設業	0.0%	23.3%	76.7%	▲76.7
製造業	0.0%	28.6%	71.4%	▲71.4
卸売業	5.6%	33.3%	61.1%	▲55.6
小売業	13.3%	16.7%	70.0%	▲56.7
サービス業	7.0%	32.6%	60.5%	▲53.5

・7月～9月の「業界景況予想」は、去年同期と比較して



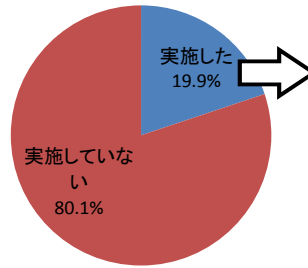
(業種別)	好転	不変	悪化	DI値
建設業	0.0%	31.0%	69.0%	▲69.0
製造業	0.0%	50.0%	50.0%	▲50.0
卸売業	0.0%	50.0%	50.0%	▲50.0
小売業	16.7%	36.7%	46.7%	▲30.0
サービス業	11.6%	41.9%	46.5%	▲34.9



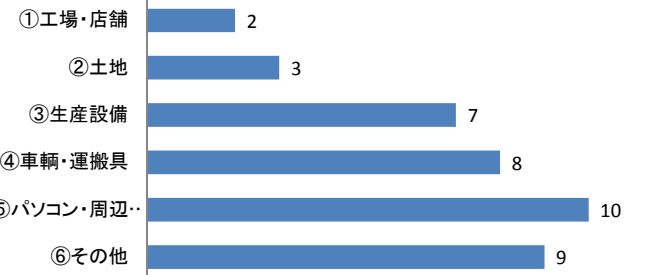


3. 設備投資動向について

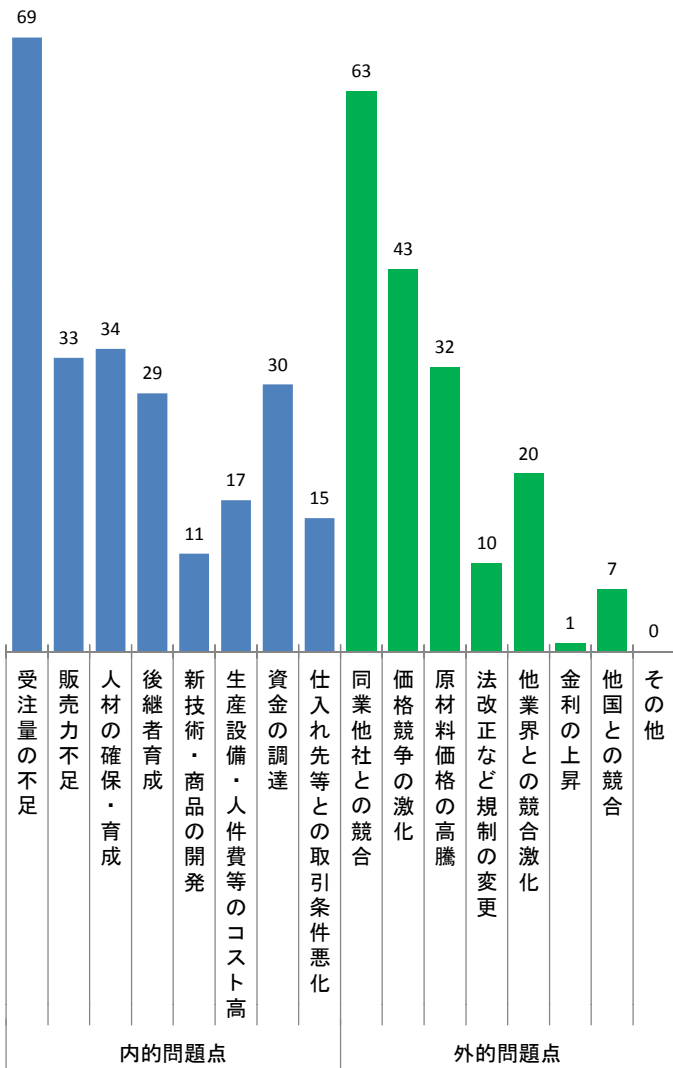
1) 4月～6月の間に設備投資を(実施した/実施していない)



2) 設備投資の内容について(複数回答可)



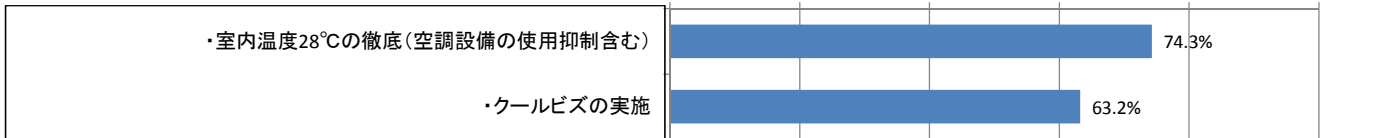
4. 経営上の問題点について(複数回答可)



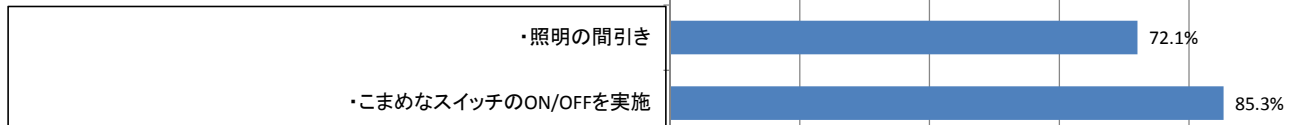
5. 節電に向けた取り組みについて(複数回答可)

(回答企業数:136件 回答項目件数:772)

●空調による節電



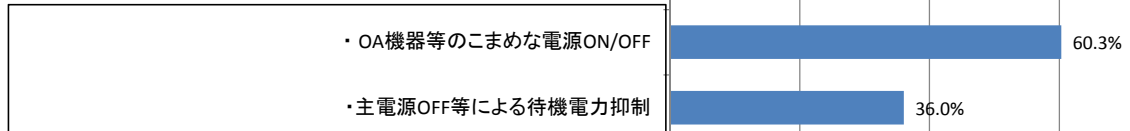
●照明による節電



●エレベーター・エスカレーターによる節電



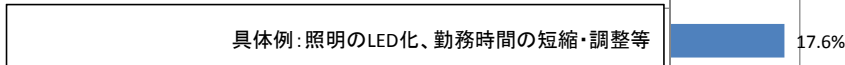
●その他の節電



●従業員への啓発



●その他上記以外の節電



6. キーワード、トピックス、関心事項

- ・ 今後の電力需給バランス
- ・ 円高傾向、為替レートの動向
- ・ 海外景気の不透明感
- ・ 政治不信、政局混迷
- ・ 震災からの復興需要

【調査のポイント】

弘前地域の景況は、東日本大震災直後の先行き予想ほどの落ち込みには至らず緩やかな回復基調を示しました。

先行きについても、改善に向かう条件が整いつつあることから、景況は好転に向かうと判断しています。

◆業種別の業況

建設業、製造業、卸売業では被災地の生産停止による原材料不足や資材、商品等の調達難、原発事故による風評の影響等から業況は悪化しました。

小売業、サービス業では地デジ対応テレビや省エネ家電等の消費拡大や自粛傾向の緩和等を背景に業況は好転しました。

先行きについては、製造業の一部に海外景気の不透明感から慎重な見方をする傾向が見られますが、各業種とも業況は好転すると判断しています。

調査データにつきましては、当所ホームページ (<http://www.hcci.or.jp>) > 調査研究 > 調査刊行物からダウンロードいただけます。

本件担当：弘前商工会議所 情報調査課 TEL 0172-33-4111 FAX 0172-35-1877